

家庭

家庭科「生活をよりよくしようとする実践的態度を育てる」授業づくり

1 家庭科教育に求められるもの

生活を工夫する楽しさやものをつくる喜び、家族の一員としての自覚をもった生活を実感するなど、実践的・体験的な学習活動、問題解決的な学習を通して、自分の成長を理解し家庭生活を大切にする心情をはぐくむとともに、生活を支える基礎的・基本的な能力と実践的な態度を育成することを重視し、改善を図る。
[中央教育審議会答申（文部科学省 平成20年1月17日）から]



【小学校家庭科の目標】

- 学習方法・・・衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して
- 学習内容・・・日常生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるとともに
〈家庭生活についての知識・理解〉 〈生活の技能〉
家庭生活を大切にする心情をはぐくみ、
〈家庭生活への関心・意欲・態度〉
- 最終目標・・・家族の一員として生活をよりよくしようとする実践的な態度を育てる。
〈生活を創造工夫する能力〉

教科の特性

実践する喜びを
味わいながら、**実感**を伴って理解
する学習方法。

人間の基本的な営
みが行われる**家庭**
生活に**焦点**を
あてた学習内容。

生活における
自立の基礎と
なる知識・技能
の習得。

生涯にわたる**家庭**
生活を支える**基**
盤となる**意欲**や
態度の育成。

2 生活の課題を見付け、解決を目指して考え、工夫する力の育成

A「家庭生活と家族」指導内容

- 家庭生活への関心を高める。
- 衣食住などを中心とした生活の営みの大切さへ気付く。
- 家族などのかかわり方についての基礎的・基本的な知識・技能を身に付ける。
- 家庭生活をよりよくしようとする能力と実践的態度を育てる。

「家庭生活と仕事」の指導事項

- 家庭には自分や家族の生活を支える仕事があることが分かる。
- 自分の分担する仕事ができる。
- 生活時間の有効な使い方を工夫し、家族に協力すること。

重点的に育てる力

- 生活を改めて見つめ直し、家庭生活に関する**課題意識**をもつ。
- 課題を解決するため（生活をよりよくするため）の**計画**を立てる。
- 課題解決のために、身に付けた**知識・技能**を活用する。
- 主体的に家族に協力しようとする**意欲**をもち、**継続的に**実行する。

関連付け

B「日常の食事と調理の基礎」の指導内容

3 「生活をよりよくしようとする実践的態度を育てる」の授業づくり

(1)「生活をよりよくしようとする実践的態度」

・よりよい生活を目指して課題を解決する能力とそれを実践しようとする態度

↓そのために…

《実生活と関連を図った問題解決的な学習》

身に付けた知識や技能の活用

ガスコンロの使い方・ゆでる調理実習

現在の家庭生活

家庭生活を改めて見
つめ直したり実感し
たりする。

「家庭仕事調べ」

自分の生活の中
から課題を見いだす。

「家庭仕事調べ」をし
て気付いたことの発表

生活をよりよく
するために創意
工夫する。

自分の一日の
生活の振り返り

すすんで
実践する。

自分ができる
仕事見つけ

振り返る。

よりよい家庭生活

思考力 ・ 判断力 ・ 表現力

(2) 2学年を見通した指導計画 例：長期的な「家庭の仕事」の実践

・「育てたい児童の姿」（家庭生活と家族の大切さに気付き、家族の一員として家庭の仕事に取り組む児童）明確にし、2年間の大まかな流れを考えて、題材を配置する。

時期	題材名	ねらい
5年	4月 始めよう家庭科	2年間の見通しをもつ。
	7月 仕事にチャレンジ	家庭の仕事（衣食住）を知る。【夏休みに家庭の仕事を実践する。】
	9月 ステップⅠ	実践を通して、自分の分担する仕事について考え、工夫する。
	12月 仕事にチャレンジ	2学期の振り返り。家庭の仕事の見直しと、自分の分担する仕事の計画・実践。
	1月 ステップⅡ	【冬休みに家庭の仕事を実践する。】
3月	こんなにできたよ！	1年間の学習の振り返り。（自分の成長・家庭生活と家族の大切さ）
6年	7月 仕事にチャレンジ	1学期を振り返る。家庭の仕事の見直しと自分の分担する仕事の計画・実践。
	9月 ステップⅢ	【夏休みに家庭の仕事を実践する。】
	3月 私のこれからの家庭生活	2年間の学習を振り返る。（自分の成長・家族の大切さなど）

(3) 実感を伴って理解するための学習活動の工夫

○衣食住や家庭の生活などに関する学習対象を観察する、触れる、聴く、味わうことなどを通した直接体験や、情報の収集、製作や調理などの実習、インタビューや実験等を大切にします。

《本時に関して》

学習活動

- ・家庭での家族の仕事を観察する。
- ・家庭の仕事をしていてうれしいのはどのような時かインタビューする。等

実感

知識・理解

- ・自分の生活とともに家族一人一人の生活があり、互いに支え合っていること。
- ・家庭での生活は、着たり食べたり住んだりすることにかかわる仕事、家族に関する仕事等に支えられていること。
- ・家庭の仕事が家族が分担していること。

◆家庭科における言語活動の指導のポイント◆

衣食住など生活の中の様々
な言葉を実感を伴って理解
するために…

実習や観察などの実践的・体験的な活動を行い、レポートの作成
や考察、思考したことを発表するなどの学習活動を工夫する。

自分の生活における課題を
解決するための問題解決的
な学習を充実するために…

インタビュー活動や体験を通して課題をつかむ活動、比較実験や
調べる活動から分かったことなどを図表やグラフ、言葉にまとめる
活動、それを発表し合い活用の仕方を考えるなどの活動を工夫する。

【参考文献・資料】

- ・「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善について(答申)」(中央教育審議会 H20. 1. 17)
- ・小学校学習指導要領解説 家庭編、道徳編、特別活動編。中学校学習指導要領解説 技術・家庭編(文部科学省 H20. 8)
- ・言語活動の充実に関する指導事例集～思考力、判断力、表現力等の育成に向けて～【小学校版】(文部科学省 H23. 10)
- ・評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料【小学校 家庭】(国立教育政策研究所 H23. 11)